

PerfectGrill micro MANUAL



KYOTO

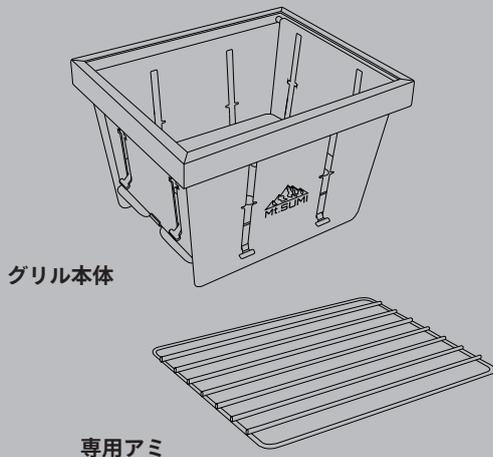
株式会社Mt.SUMI (マウントスミ)
〒601-1395 京都府宇治市炭山久田45-8
TEL:0774-34-1951 / FAX:0774-34-1952
info@mt-sumi.com https://mt-sumi.com/



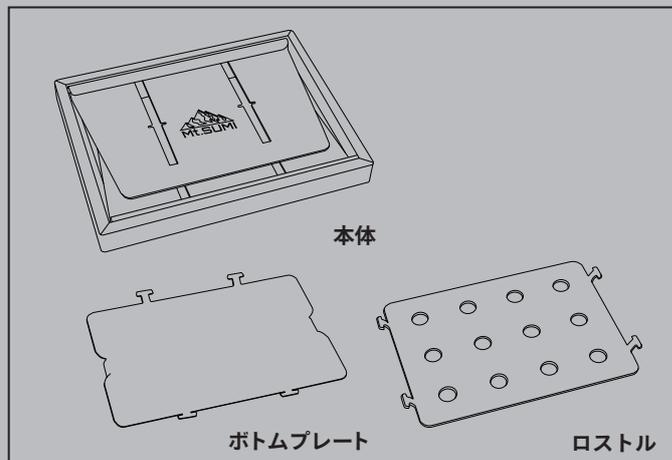
本取扱説明書をご使用前にお読みいただき、正しくご使用ください。

※イラストは実際の仕様と異なる場合があります。

内容



(各部名称)



警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています

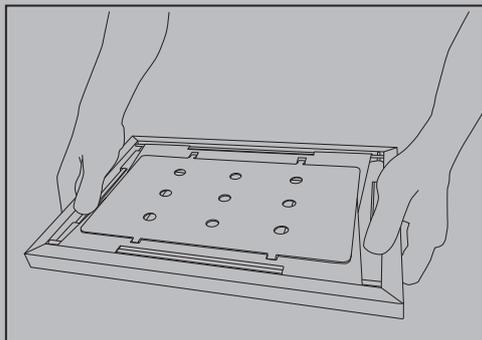
- ・製品本来の用途以外では使用しないでください。
- ・本製品は屋外専用です。屋内や換気の不十分な空間で使用した場合、一酸化炭素中毒や火災の原因などの重大な事故に陥る可能性があります。
- ・使用時はガスボンベ、ガソリン、灯油やアルコールなどの可燃物は近づけないようご注意ください。
- ・燃料には炭や薪などの固形燃料を使用し、石油、灯油、アルコールなどの液体燃料は使用しないでください。
- ・使用中、使用後の本体グリルやアミは高温になり大変危険です。絶対に素手で触らないでください。
- ・グリル本体の中に他の燃焼器具を入れて使用しないでください。

注意 傷害または物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています

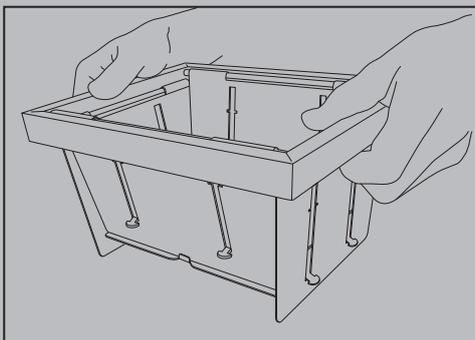
- ・組み立て前に本製品に破損や変形などがなく十分に確認し、少しでも異常がある場合は使用しないでください。
- ・組み立て、使用中、後片付けなどの際、鋭利な部分でのケガや火傷防止のため、革手袋など厚手の手袋を着用して作業を行ってください。
- ・使用前には万が一に備えて消火用品(水の入ったバケツなど)を用意してください。
- ・使用中のグリル底部は高温になりますので、熱の影響を受けやすい材質の上では使用しないでください。
- ・火の粉が飛んだり、倒れたりする恐れがありますので燃焼中は移動させないでください。
- ・滑りやすい場所、凹凸や段差のある場所や砂地など不安定な場所での使用は避け、安定した平坦な場所で使用してください。
- ・強風時には使用しないでください。火の粉が飛んだり、倒れる恐れがあり大変危険です。
- ・周囲にお子様がいる場合には本製品に触れないよう十分に注意し、お子様のみの使用は危険ですので絶対に行わないでください。

使用方法

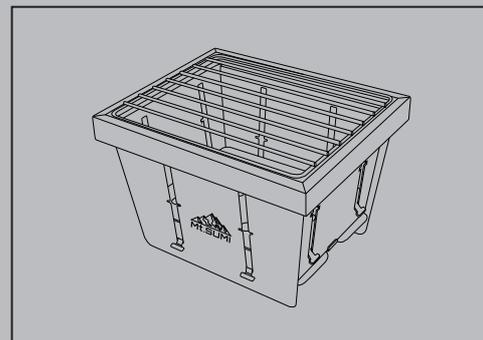
1. 組み立て手順



1-1. 収納時の状態から専用アミを取り外し、ロストル部分を上にして、グリル本体のフチを持ちます。

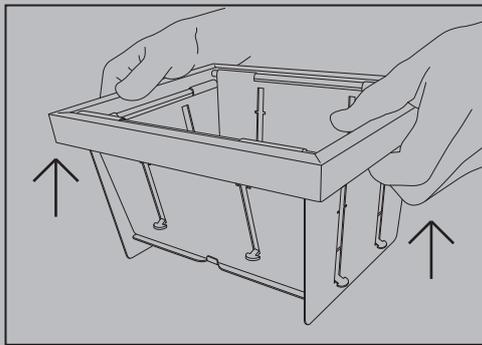


1-2. グリル本体のフチ以外を離し、ロストルとボトムプレートを自然に落下させ、本体を展開します。

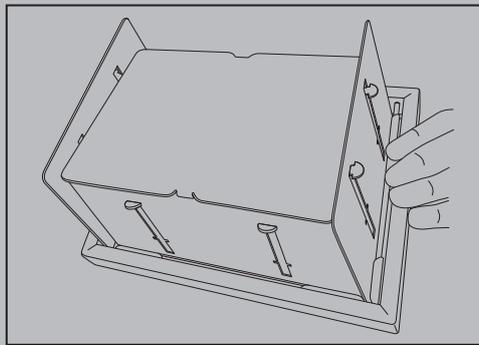


1-3. 専用アミを取り付けて完成です。

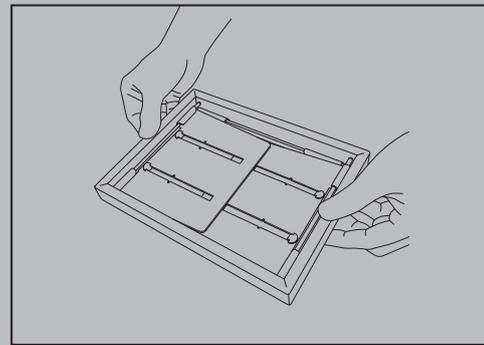
2. 収納手順



2-1. ご使用後は炭火が消え、本体が冷えてから掃除を行い、両手でグリル本体のフチを持ちます。

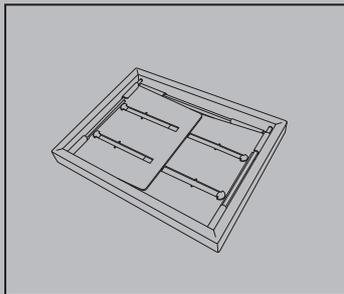


2-2. 図のようにグリル本体をひっくり返します。この際、勢いよく行うことがコツです。

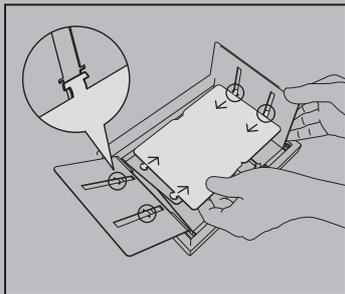


2-3. グリルが格納された状態です。

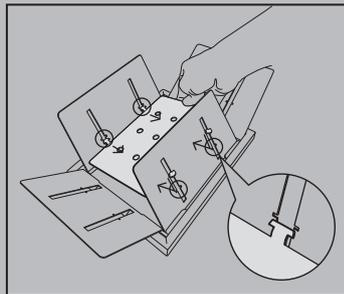
本体の分解



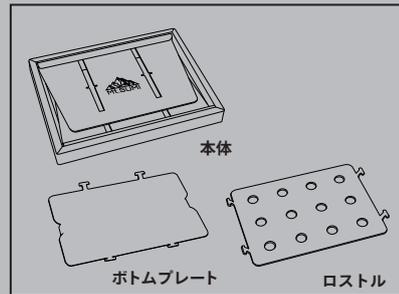
1. 本体を図のようにひっくり返した状態で置きます。



2. ボトムプレートを持ち上げ、本体側面のスリットにツメを通して、取り外します。



3. 2と同じようにロストルも外します。

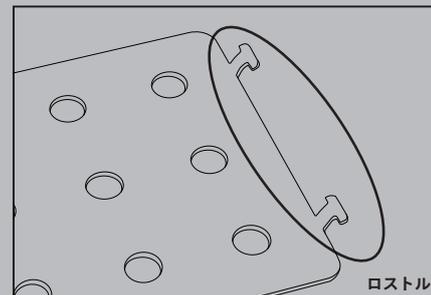
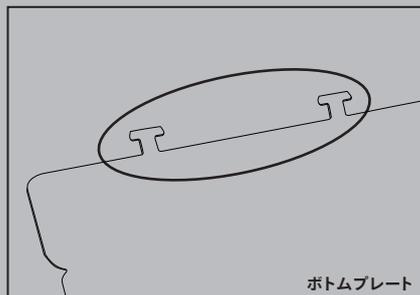


4. 全てが分解できました。

本体の組立

組み立ては分解の逆の手順で行います。

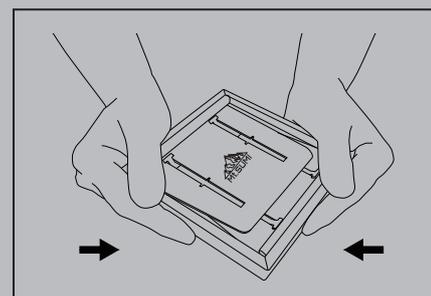
本体をひっくり返した状態で、ボトムプレートとロストルのツメが上向きになるように取り付けてください。



フレームの歪みについて

本製品は、軽量化を重視した設計のため、配送・持ち運び・使用中の衝撃などによってフレームに多少の歪みが生じる場合があります。通常の使用に問題はありませんが、歪みが大きい場合は以下の方法で修正してください。

- ・鋭角になっている角を両手で持ち、少しずつ中央へ向けて押しながら形を調整してください。
- ・無理な力を加えると破損の原因となるため、ご注意ください。



長くご使用いただくために

- ・本製品は使用中の熱により徐々に変形や変色、錆びが発生します。
- ・ロストルが大きく変形した場合は本体から取り外し、ハンマーなどで叩いて歪みを調整してください。
- ・焼きアミはご使用前に食器用洗剤で洗い、よく乾かしてから使用してください。洗浄時はゴム手袋をご使用ください。
- ・使用后グリルが熱いうちに水などで急冷させるとグリル本体が変形する場合があります。できるだけ自然に冷めるまで放置してください。
- ・スチールたわしや磨き粉等は金属表面を傷つける恐れがあり、錆びの原因となりますので使用しないでください。
- ・雨ざらしにしないでください。錆びや変形の原因となります。
- ・保管時には錆止めのため、薄く食用油などを塗ってください。次回使用時には必ず油を拭き取ってからご使用ください。

日常のお手入れ

- ・本体とボトムプレートは拭き掃除をし、ロストルと焼きアミはブラシで水洗いします。汚れのひどい場合は食器洗剤をご使用ください。
- ・錆や焦げ付きが落ちない場合は、ステンレス専用のクリーナーをご使用ください。
- ・清潔な布で拭き、焼きアミには食用油を薄く塗ります。
- ・乾燥した風通しの良い場所で保管します。